

札幌市強靱化計画(2023～2027年度) 令和5年度(2023年度)進捗状況の概要

事業指標の設定

- 令和6年3月に改定した札幌市強靱化計画は令和9年度までの5か年計画として、札幌市が抱える自然災害リスクや地域課題等に対応した23項目のリスクシナリオを設定。さらに、リスクシナリオの回避に向けた脆弱性評価の実施結果から、49項目の施策プログラムと171項目の推進事業(※経常的経費による事業を除くと165項目)を設定。
- リスクシナリオごとに事業の進捗状況を客観的に把握するため、94項目の事業指標を設定。
- 推進事業は具体性を持った着実な行動計画とするため、札幌市の中期実施計画である「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」にも設定。

進捗状況

No./リスクシナリオ	事業指標数	令和5年度末までに達成	令和9年度末に達成見込	達成困難又は困難見込
1-1 地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生	14	0	14	0
1-2 土砂災害による多数の死傷者の発生	1	0	1	0
1-3 異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水	3	0	3	0
1-4 暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生	3	0	3	0
1-5 積雪寒冷・猛暑を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大	5	0	5	0
1-6 情報収集・伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大	3	0	3	0
2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	2	0	2	0
2-2 防災関係機関の被災等による救助・救急活動の停滞	4	0	4	0
2-3 被災地における保健・医療・福祉機能等の麻痺	3	0	3	0
2-4 旅行者を含む大量の帰宅困難者の発生	3	0	3	0
2-5 避難所の開設・運営の不備による避難所環境の悪化	1	0	1	0
2-6 市民・地域コミュニティの防災活動、防災教育の不足による被害の拡大	4	0	4	0
2-7 大規模な自然災害と感染症の同時発生	2	0	2	0
3-1 市内外における行政機能の大幅な低下	4	0	4	0
3-2 災害対応体制整備の不備による被災者支援の遅れ	2	0	2	0
4-1 エネルギー供給の停止	9	0	9	0
4-2 食料の安定供給の停滞	4	0	4	0
4-3 上下水道等の長期間にわたる機能停止	5	0	5	0
4-4 道外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止	10	0	10	0
5-1 サプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞	3	0	3	0
6-1 災害廃棄物の処理の停滞等による復旧・復興の大幅な遅れ	6	0	6	0
6-2 復旧・復興等を担う人材の絶対的不足	1	0	1	0
6-3 貴重な文化財や観光資源の喪失	2	0	2	0
合計	94	0	94	0

◆ 令和5年度に達成した取組

令和5年度に達成した取組はありません。

総括

- リスクシナリオに対する各推進事業は、おおむね計画どおりの進捗となっております。